



一中通信

2026(令和8)年9月

第4号

発行責任者:影田博徳



前期後半がスタートしました

長かった夏休みも終わり、学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。大きな事件・事故もなく無事に夏休みを終えることができたのも、保護者の皆様が、それぞれのご家庭において、子どもたちの生活を温かく支えてくださったおかげであると思っています。また、お忙しい中にも関わらず、個人面談にご出席いただき、本当にありがとうございました。

今年の夏は連日報道されたように、全国的に記録的猛暑が続きましたが、その暑さにも負けず、毎日の部活動の練習や大会、コンクール、発表会、そして3年生においては体験入学や質問教室で子どもたちの頑張る姿が見られたことを嬉しく思います。本当にお疲れ様でした。

また、7月28日16時27分にM7.1の大きな地震が熊本を襲いました。熊本地震から学ぶことは、今を生きる私たちにとって大変大きな意味があります。2016年の熊本地震では、多くの方が突然の揺れに襲われ、日常が一瞬で変わってしまいました。その中で、地域の人々が支え合い、助け合いながら困難を乗り越えていった姿は、私たちに「いのちの大切さ」と「備えの重要性」を強く教えてくれます。

熊本県の地震や千葉県での豪雨災害など、突然の災害は私たちの生活を一瞬で奪うことがあります。しかし同時に、家族の絆や地域とのつながりの大切さを再確認する機会にもなりました。学校では、子どもたちが自分のいのちを守る力を身につけられるよう、防災教育を継続して行っています。ご家庭でも、避難場所の確認や非常用品の点検など、できる範囲で備えを進めていただければと思います。「いのちを守る行動」を、学校とご家庭が一緒になって育てていけるよう、これからも努めてまいります。

阿南一中生の夏

この夏も様々な場面で一中生が活躍しました。応援してくださった皆様、本当にありがとうございました。



県総体(剣道)



県総体(サッカー)



県総体(卓球)



県総体(バレー)



県総体(テニス)



県総体(相撲)



県総体(野球)



四国総体(野球)



人権に関する意見発表会



生徒弁論大会



吹奏楽コンクール四国大会



英語弁論大会